

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
その他の有価証券・・・市場価格のないものは、取得価格による。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法による。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	57,365,750	0	26,479,701	30,886,049
土地	2,750,000	0	0	2,750,000
建物	134,018,048	0	3,801,847	130,216,201
図書資料	5,718,929	1,458,798	0	7,177,727
什器備品	111,454	0	99,450	12,004
構築物	1,592,224	0	120,602	1,471,622
美術品	383,972,404	0	0	383,972,404
投資有価証券	121,435,150	26,747,525	0	148,182,675
小 計	706,963,959	28,206,323	30,501,600	704,668,682
特定資産				
	807,538	195	0	807,733
小 計	807,538	195	0	807,733
合 計	707,771,497	28,206,518	30,501,600	705,476,415

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
預金	30,886,049	(30,000,000)	(886,049)	(0)
土地	2,750,000	(2,750,000)	(0)	(0)
建物	130,216,201	(93,727,408)	(36,488,793)	(0)
図書資料	7,177,727	(5,340,000)	(1,837,727)	(0)
什器備品	12,004	(0)	(12,004)	(0)
構築物	1,471,622	(0)	(1,471,622)	(0)
美術品	383,972,404	(191,739,394)	(192,233,010)	(0)
投資有価証券	148,182,675	(10,000,000)	(138,182,675)	(0)
小 計	704,668,682	(333,556,802)	(371,111,880)	(0)
特定資産				
	807,733	(807,538)	(195)	(0)
小 計	807,733	(807,538)	(195)	(0)
合 計	705,476,415	(334,364,340)	(371,112,075)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	205,427,959	72,817,692	132,610,267
什器備品	17,478,579	10,855,635	6,622,944
構築物	7,961,209	4,895,764	3,065,445
設備	22,150,051	8,650,678	13,499,373
合 計	253,017,798	97,219,769	155,798,029

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	1,789,388
小 計	1,789,388
経常収益外への振替額	0
小 計	0
合 計	1,789,388